

日本兵遺骨収集 人生変えた

無職

(京都府 83)

1953年1月31日

113万体制あります。

8/23
朝日

月19日、旧運輸省航海訓練所の練習船・日本丸の乗組員だった私は、政府の調査団とともに第2次世界大戦の日本兵慰霊の航海をし、遺骨収集に従事しました。

南鳥島、ウエーク、サイパン、テニアン、グアム、アンガウル、ペリリユ、

硫黄島の8島を訪れ、私は3島に上陸。日本兵1150人が玉砕したアンガウル島では遺体は大きな穴に埋められており、我々はスコップで掘って、次々現れる骨を麻袋に入れました。こ

の航海で440体を収集しましたが、海外にまだ推定

この体験は人生の転機となりました。戦時下の神戸で動員中、B29の機影におびえていた私は若い人に平和の尊さを伝えたいと思つて船乗りを辞め、働きながら高校、大学に進み、卒業後、京都の府立高校の社会科教員になりました。

安倍政権は「戦争法案」である安全保障関連法案成立を目指しています。先月11日には退職教職員仲間と法案反対の横断幕を持ち福知山駅前に出陣しました。戦争への道には断固反対です。